

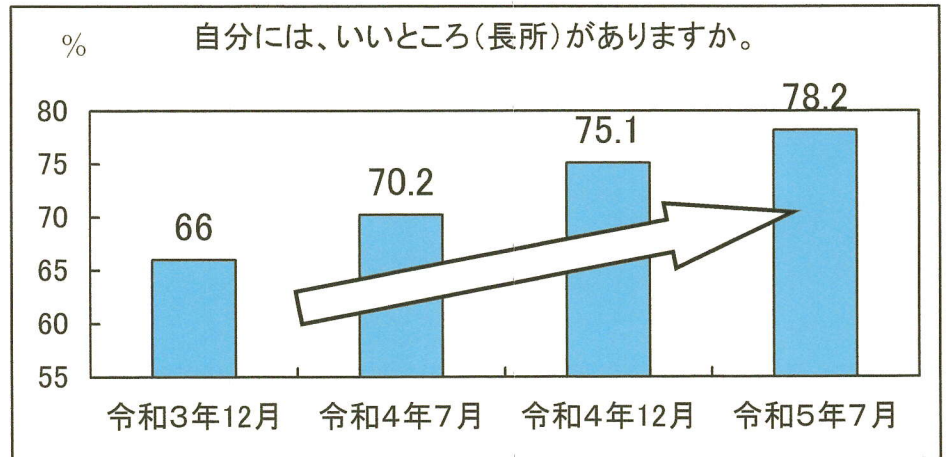


子どもたちの「自己肯定感」が高まっています！

校長 蔵野 貴 通

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が戻ってきました。右のグラフをご覧ください。1学期末に3～6年生に実施した学習・生活アンケート「自己肯定感」の項目の結果です。

このグラフからは、だんだんと数値が上がっていることがわかります。学校では、子どもたちの自己肯定感を高めるために以下のように様々な工夫に取り組んできました。



○子どもファースト・子ども主体の学校創り

○子どもたち(6年生)が合言葉を決め、その実現に向けての取組み

○子どもたちが係活動や委員会活動、実行委員などで活躍し、自分たちで創り上げる取組み

○子どもたちにとって、楽しくわかる授業になるための教員による授業改善の工夫

○子どもたちが学習や行事において、発表や活躍する場面を多くし、自信を高める取組み

○朝遊びや休み時間・縦割り活動を充実し、体力向上やコミュニケーション力を高める取組み

○読書活動を通じた読解力・表現力・想像力の向上や豊かな感性・心の育成

もちろん、この成果は学校だけでなく、保護者・PTA・コミュニティ・スクール委員会や青少対・交通対・大沢けやきっずなどの地域の皆様のおかげです。日頃から、子どもたちの教育活動における非常に心強い御支援に心より感謝申し上げます。皆様、本当にありがとうございます。

子どもたちの自己肯定感が高いということは、自己実現や達成感、ウェルビーイングにつながっていきます。また、自分に自信があるということは、それが勇気やエネルギーとなってさらなる挑戦や努力につながり新たな成長となっていきます。もちろん、いじめ防止・不登校減少・自殺予防にも、とても重要です。

さらに、以下のように他の項目においても、とても数値が伸び素晴らしい結果もでています。

【授業は楽しく、学習内容がわかりますか。】 87.7% (昨年度1学期83.5%よりアップ)

【学校は、楽しいですか。】 83.4% (" 81.2%よりアップ)

【家庭学習「学年×10分」をすすんでしていますか。】 68.2% (" 65.8%よりアップ)

【学校で読書を楽しんでいますか。】 87.4% (今年度新項目のため比較なし)

【家庭で、読書をしていますか。】 75.1% (昨年度末48.6%より大幅アップ)

2学期は、10月に運動会、11月に学園研究発表会、12月に学芸会があります。様々な学習や行事を通して、子どもたちの自己肯定感がさらに高まっていくよう、指導・支援を継続していきます。

ご家庭におかれましても、子どもたちの頑張りや努力を今後も励まし認め、たくさん称賛してってください。そして、保護者・PTA・地域の皆様におかれましても今後も変わらぬ御支援を賜り、学校と協働して教育活動がさらに充実していきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

教室の窓

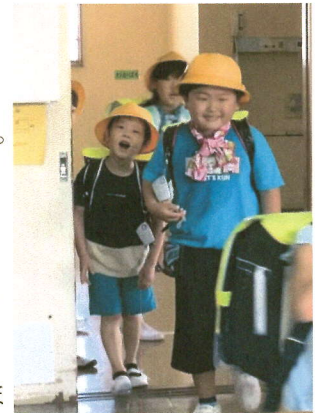
1年担任 高橋 幸子 小野 恭子

挨拶は、楽しい学校生活への第一歩

学校生活の中で大切なことはいくつもありますが、その中の一つが挨拶です。入学式の次の日に、「教室に入るときには、元気に挨拶をしましょう。」と話しました。元気で真面目な1年生。「おはようございます。」と気持ちのよい挨拶で1日が始まります。朝の表情、声のトーンや大きさから、一人ひとりの様子が伝わってきます。朝、気持ちのよいスタートが切れると、一日落ち着いて生活できることが多いです。

分かるようになりたいという気持ちが強い1年生。ひらがなやカナカナ練習も、算数のたし算やひき算も一生懸命です。一生懸命に取り組んでいると、困ってしまうことにも直面します。そんなとき、友達に聞く子、先生に聞く子、友達が気付いてくれて助けてもらえる子、すぐに泣いてしまう子などがいます。御自分のお子さんは、どのタイプでしょうか。

元気に挨拶できる子は、困ったときに自分で聞けることが多いです。また、自分の意見を言える多くの子は挨拶ができています。挨拶は、友達への関心がわき、思いやる心や友達みんなと仲良くできる協調性へとつながっていく、楽しい学校生活への第一歩でもあります。楽しい学校生活が送れるよう、挨拶をはじめとし、一つひとつ丁寧に指導していきます。運動会、学芸会等でも成長した姿を御覧ください。



たてわり班活動

特別活動部 大久保 秀晃

たてわり班活動とは、1年生から6年生の異年齢集団で協力し合いながら行う活動の一つです。異年齢集団が交流することによって、上学年の児童はリーダーとしての意識や下学年への思いやりの気持ちが高まり、リーダーシップを発揮することができたり、自己有用感をもつことができたりするようになります。そして、下学年の児童は上学年を補佐したり、憧れの気持ちをもったりすることにより、成長や学習への意識が高まることにつながります。大沢台小学校では、各学年それぞれ2～3名、24班に分かれて活動しています。

本年度から、休み時間に月に一度行うたてわり班活動では体力向上をねらいの一つとして掲げ、「体育的活動」を行うようになりました。活動の前に班長会を行い、それぞれの班でどのような活動を行うのか決めます。そして、必要な道具、全体の流れを班長が考え、準備をします。1学期は2回の活動をしました。

その他、委員会活動の企画で、たてわり班でクイズに参加したり、長なわ跳びの練習をしたりしています。様々な場面で異年齢集団と交流し合うことを増やしていき、学年を超えた縦のつながりを強めていければと考えています。

道徳授業地区公開講座

道徳教育推進委員 前田 佳南 西村 祐貴

9月9日（土）の学校公開日に合わせて「道徳授業地区公開講座」を開催いたします。道徳授業地区公開講座は、学校での道徳の授業を御覧いただくことで保護者の方々や地域の皆様との連携を深め、子どもたちを共に育てていくことを目的としています。

当日は、全学級で4つのテーマ(A 自分自身、B 人との関わり、C 集団や社会との関わり、D 生命や自然や崇高なものとの関わり)の中から「考え、議論する道徳」の授業の公開を予定しています。時間、場所は別紙を参照ください。4校時には、代表の子どもたち、児童と教員が、それぞれの「夢」を語り合う会を開催します。保護者・地域の皆様には、体育館でその様子を御覧いただけます。皆様と共に道徳について話し合い、学校・家庭・地域で一体となって子どもたちを育てていけたらと思っております。

1～3校時：公開授業（道徳の授業を含む）

4校時：「夢」を語り合う会

（全児童・教員・保護者・地域の方対象）

多くの方の御参加をお待ちしております。

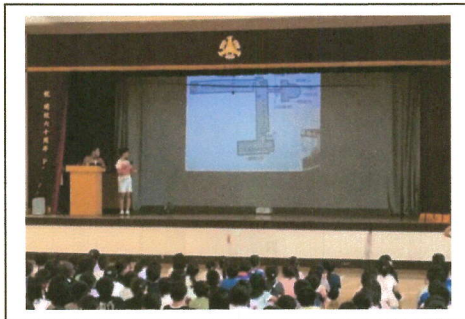
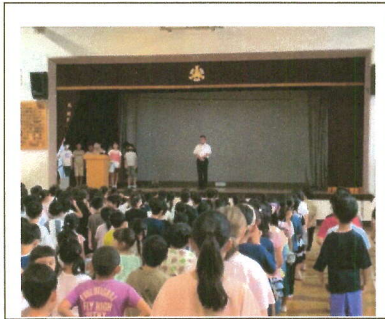
【思い出のアルバム】

体育集会 7月6日



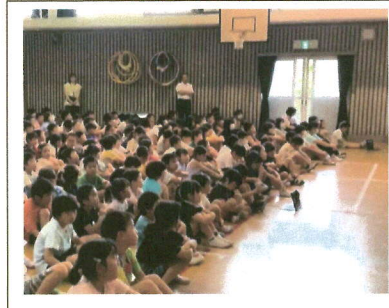
運動委員会が中心となって体育集会が行われました。この日のめあては、「他学年と仲を深め合いながら、なわとびを学ぼう」でした。6年生が低学年に優しく話しかけたり、入るタイミングを教えてあげたりして、たてわり班で協力しながら楽しそうに大なわを跳んでいました。

6年生 自然教室報告集会 7月13日



6年生が自然教室での様子を、写真を見せながら分かりやすく報告しました。自然教室で学んだ「協力すること、時間を守ることの大切さ」を今後の学校生活に生かしてくれることを期待しています。6年生が発表内容を工夫していたので、他の学年の子どもたちも興味をもって話を聞くことができていました。

1学期終業式 7月20日



終業式は、全校児童そろって体育館で行いました。児童代表の言葉では、3年生の児童が1学期に頑張ったことや楽しかったことを自分の言葉でしっかりと発表しました。一人ひとりが1学期の自分の頑張りを振り返り、2学期の目標と期待をもつことができた式となりました。

8・9月事予定

| 日 | 曜 | 主な行事 |
|------|---|---|
| 8/25 | 金 | 始業式 安全指導 あいさつ指導開始 |
| 26 | 土 | |
| 27 | 日 | |
| 28 | 月 | 給食始 委員会⑤ 計測(1・2) |
| 29 | 火 | 中学校授業見学、部活動体験(6) 計測(3・4) 芝生メンテ(3-2) あいさつ運動終 |
| 30 | 水 | 計測(わかば) 避難訓練 中学校部活動体験(6) |
| 31 | 木 | 計測(5・6) |
| 9/1 | 金 | |
| 2 | 土 | |
| 3 | 日 | |
| 4 | 月 | クラブ⑤ |
| 5 | 火 | |
| 6 | 水 | |
| 7 | 木 | |
| 8 | 金 | 水泳指導終 |
| 9 | 土 | 学校公開(木曜時間割) 道徳授業地区公開講座 |
| 10 | 日 | |
| 11 | 月 | 振替休業日 集金振替日② |
| 12 | 火 | |
| 13 | 水 | |
| 14 | 木 | たてわり活動④ |
| 15 | 金 | |
| 16 | 土 | |
| 17 | 日 | |
| 18 | 月 | 敬老の日 |
| 19 | 火 | 宿泊学習前健診(わ) |
| 20 | 水 | |
| 21 | 木 | 宿泊学習(わ) |
| 22 | 金 | 宿泊学習(わ) |
| 23 | 土 | 秋分の日 |
| 24 | 日 | |
| 25 | 月 | 運動会特別時間割始 栄養教育実習始 |
| 26 | 火 | |
| 27 | 水 | |
| 28 | 木 | |
| 29 | 金 | 運動会係打ち合わせ① 栄養教育実習終 |
| 30 | 土 | |

※各学年の時数は、学年便り等で御確認ください。

《8・9月の生活指導目標》

- ・時間を守って生活しよう。
- ・飛び出しに気を付けよう。

今日から2学期が始まりました。学校では、時間を守って行動できるように、声をかけていきます。御家庭でも、生活リズムを取り戻せるように、朝食や睡眠をきちんと摂る生活を心がけるなど、健康維持への御協力をお願いいたします。

まだまだ猛暑が続き、暑さへの対策が必要となります。自分で体調の変化に気付き、身の安全を確保できるような指導をしています。

また、9月21日からは、秋の全国交通安全運動が始まります。子どもの事故原因の主なものは「飛び出し」で、自宅から半径500m以内で、夕方に多発しているそうです。安全指導でも取り上げますが、御家庭での注意喚起もお願いいたします。

(生活指導部 秋山 陽子)

CSコーナー

7月20日(木) 第4回CS委員会(七中)

三鷹市立小・中学校には、「学園評価及び学校評価」という取組があります。これは、毎年行っている取組ですが、おおさわ学園経営方針及び大沢台小学校の学校経営方針、おおさわ学園の教育計画、大沢台小学校の教育課程の基本方針に基づき、年度を越えてPDCAサイクルが展開されるように、目標と方策を設定しているものです。令和4年度の結果は本校のホームページに掲載(学校経営→令和4年度学校評価、改善方策)していますので、参考に御覧ください。

今回のCS委員会では、学校から委員の皆様へ「第1回学園経営計画の自己評価」の説明を行いました。1学期に行った児童(3年生以上)と全教員の質問紙調査の結果を基に、本校の教育活動を自己評価しました。具体的には、次のような成果と課題が見られました。

【主な成果】

- 学力向上のため、今年度から読書活動に重点を置いている。読書カード制覇者に校長からの表彰を行い、87.4%の児童が読書をすすんでしているという回答があった。
- 「主体的・対話的で深い学びの実現～地域資源の活用を通して～」というテーマのもと、学園研究を行っているため、87.8%の児童が、児童が野川や天文台など地域や地域の方々と学習を楽しんでいるという回答があった。

【主な課題】

- 身の回りの整理整頓については、昨年度は69.5%の児童が、今年度は72%の児童が、肯定的な回答をした。数値としては増えているが、微増であり、本校の生活指導上の課題として依然として残っている。

今回学校から説明したことに対して、今後、CS委員から御意見をいただきます。それを基に、2学期からの教育活動の充実・改善に努めていきます。
(副校長 海老沼 寛之)